

バルブトラブル 事例で講習会

愛空衛

愛媛県空調衛生設備業協会(土居仁会長)は21日、バルブのトラブル事例をテーマに講習会を開催した。冒頭、技術委員会担当の佐藤隆史副会長「写真」が「バルブは大変重要な役割を担うものです。技術力の厚みが増



すようにしっかり学習し、日頃の業務につなげていただきたい」とあいさつした。

キッツ(千葉市美浜区)の西田昌弘氏と杉本渉氏が講師を務め、トラブル事例の紹介、原因と対策の解説を約30人が受講した。

バルブのトラブルには異常作動、漏れ、破損などがあり、異常作動は流体の影響による内部破損が主な原因とされることなどの説明があった。また、腐食の種類、腐食様式の種類、腐食事例の紹介があり、受講者は熱心に聞いていた。